

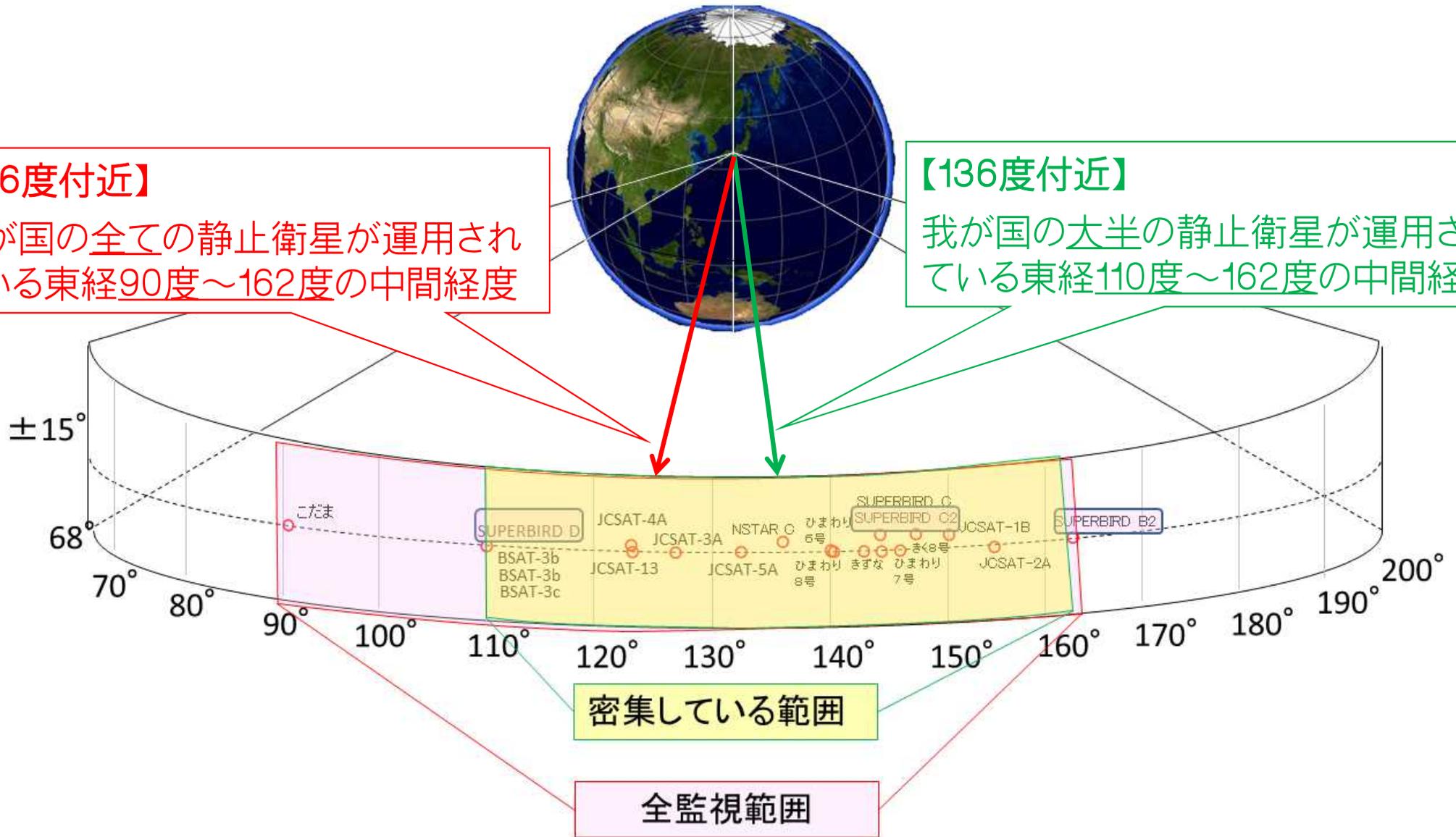
參考資料

我が国の静止衛星の配置

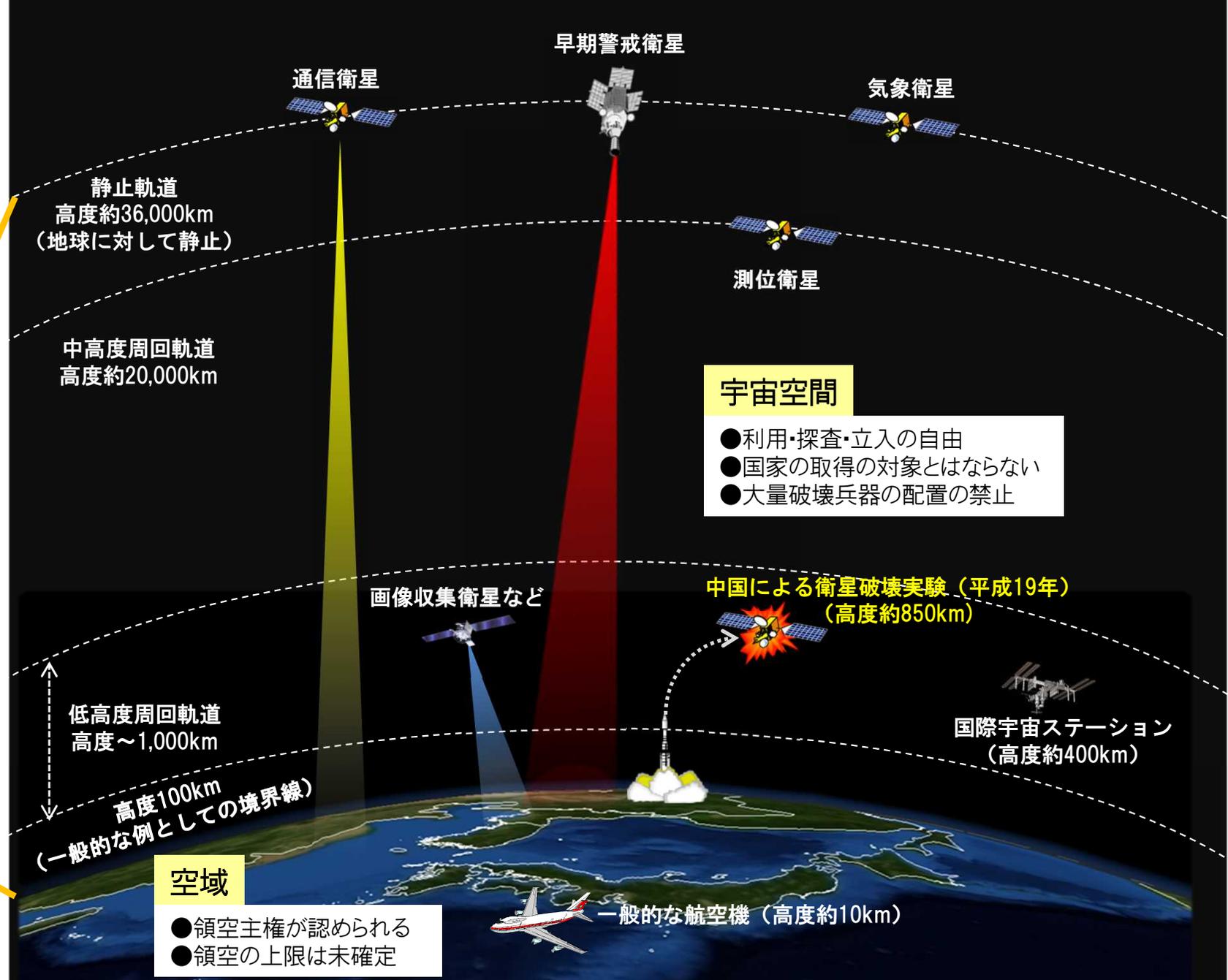
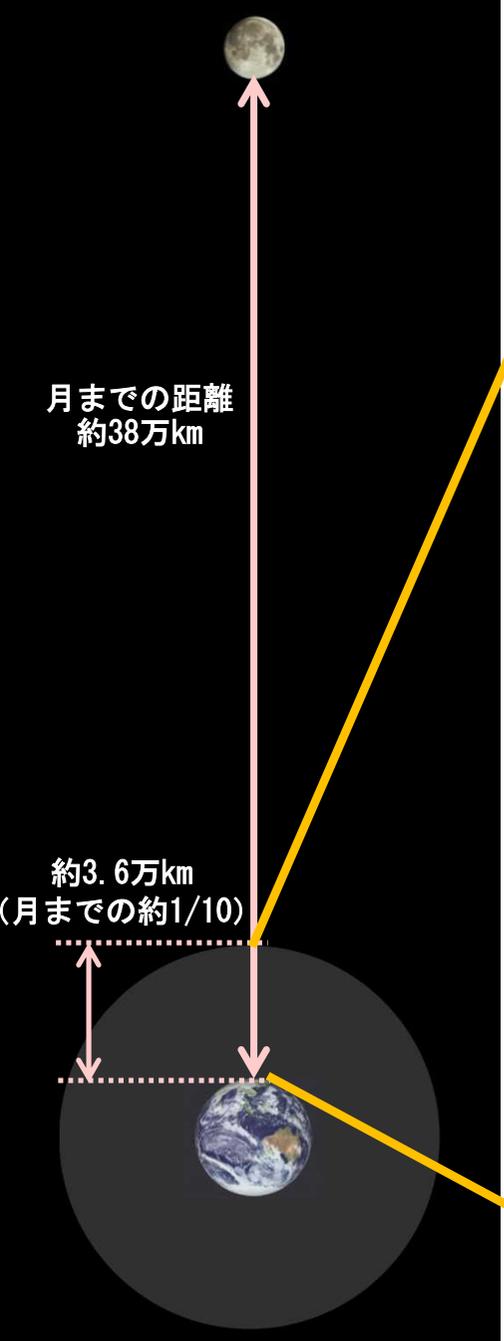
我が国の静止衛星は、日本から見える範囲の静止軌道(赤道上約36,000km)で運用されている。

【126度付近】
我が国の全ての静止衛星が運用されている東経90度～162度の中間経度

【136度付近】
我が国の大半の静止衛星が運用されている東経110度～162度の中間経度

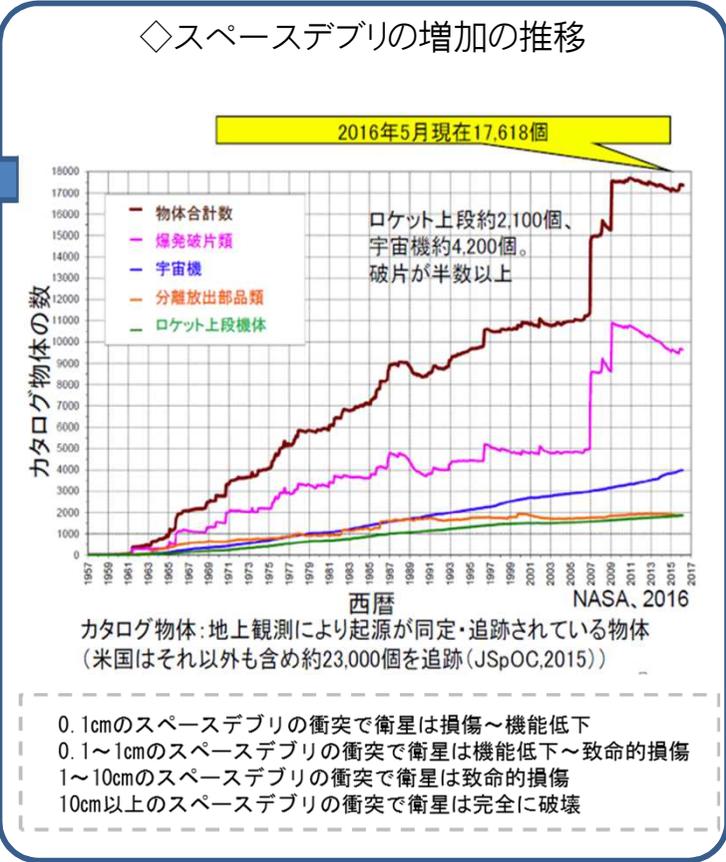
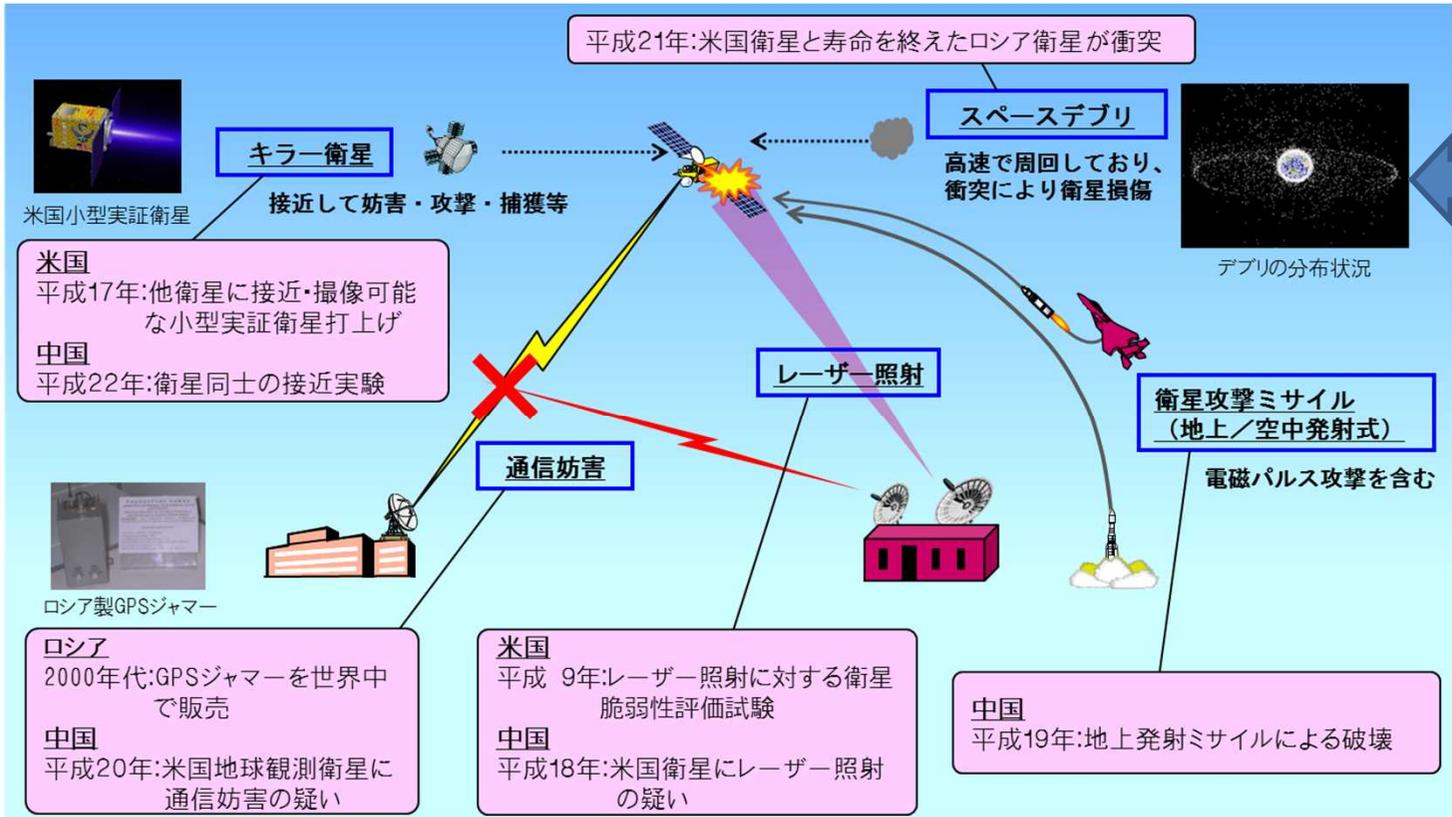


宇宙利用のイメージ



宇宙空間の安定的利用の脅威

- 各国の対衛星兵器関連技術の進展に伴い、宇宙空間の安定的利用に対する危険性が増大
- 宇宙空間において宇宙ごみ(デブリ)が急速に増加しており、デブリと衛星が衝突して衛星の機能が喪失する危険性が増大
- デブリや不審な衛星等から人工衛星等を防護するため、諸外国は宇宙を監視し、正確に状況を認識するための宇宙監視能力を充実



宇宙状況把握(SSA)ー諸外国の宇宙状況把握ネットワーク

○デブリや不審な衛星等から人工衛星等を防護するため、諸外国は軍主体で宇宙を監視し、正確に状況を認識するための宇宙状況把握能力を充実（欧米各国は得られた情報を共有）

2国間／多国間の情報共有

アメリカ



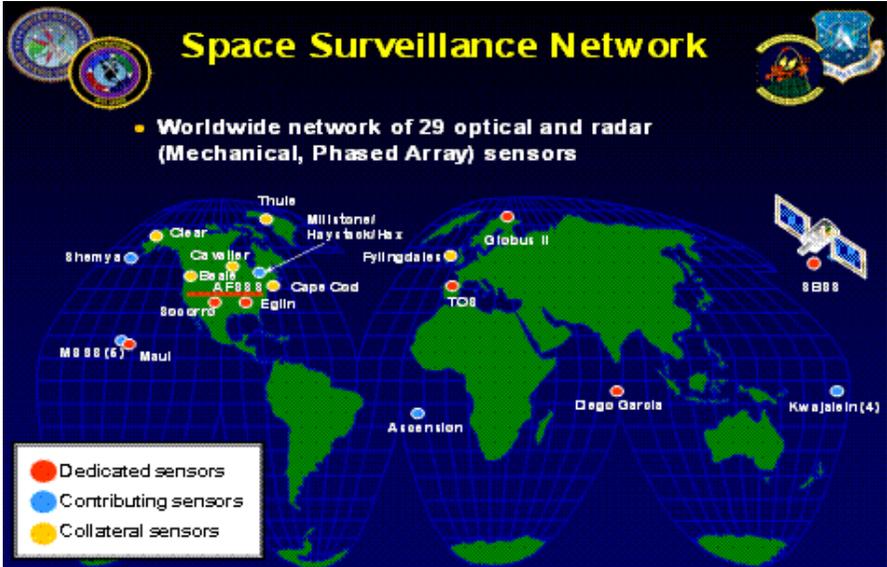
レーダー



望遠鏡



衛星



米軍宇宙監視ネットワーク（出典：米戦略軍）

その他の国



レーダー（フランス）



レーダー（ドイツ）



望遠鏡（欧州）



レーダー（イギリス）



衛星（カナダ）



レーダー（オーストラリア）

ロシア



レーダー



望遠鏡

中国



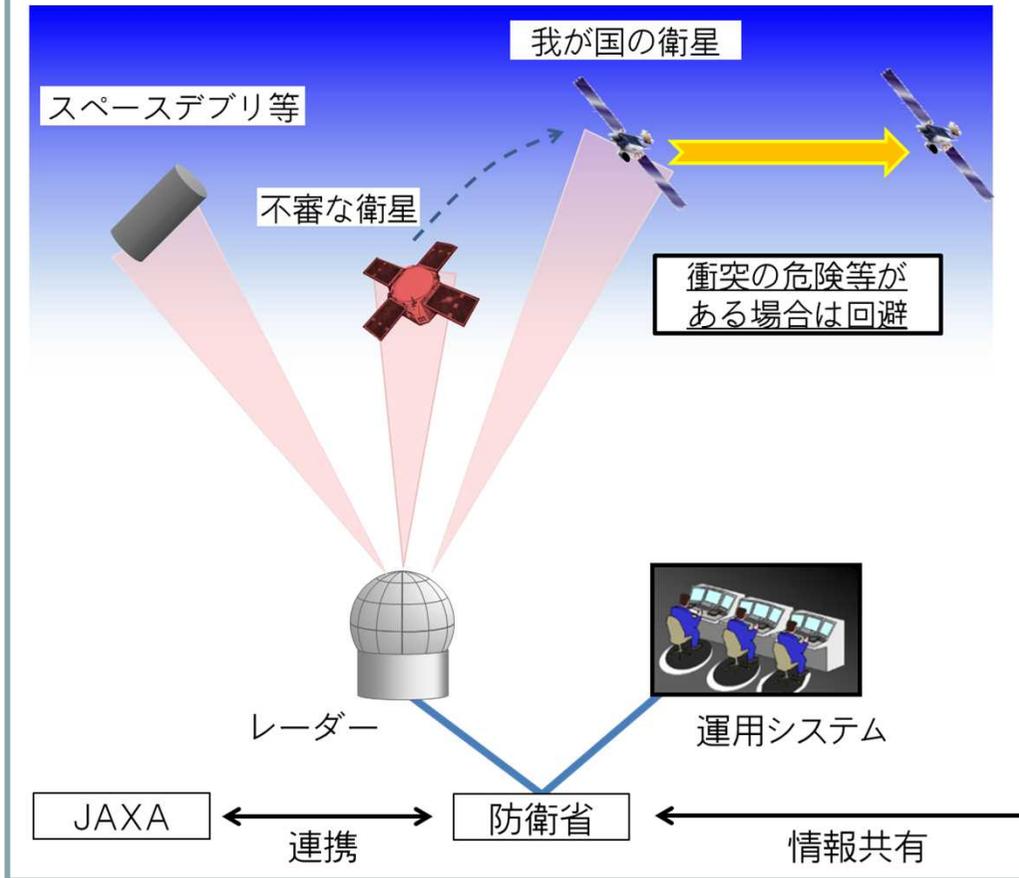
レーダー



望遠鏡

宇宙状況監視（SSA）体制構築に向けた取組

防衛省の宇宙状況監視システム（イメージ）



文科省／JAXAの宇宙状況監視システム
（既存施設を改修・更新）

光学観測施設
（岡山県井原市）

レーダー観測施設
（岡山県鏡野町）

解析システム（茨城県つくば市）

- 文科省／JAXAと連携し、防衛省の宇宙状況監視システムを平成34年度までに構築（宇宙基本計画）
- 28年度からシステム全体設計に着手
- 29年度以降、運用システム・センサの整備に着手予定